

資料2

調査協力に関する照会 回答用紙（返信文書）

平成23年度厚生労働省科学研究 分担研究  
「母親が望む安全で満足な妊娠出産に関する全国調査」

1、調査に協力

- 1) できる                  2) できない                  (どちらかを○で囲んで下さい)  
↓

ご協力頂ける場合、調査期間中に（ ）部程度の配布・回収が見込まれる。

※ 目安として、1か月分の1／2～1／3程度ご協力頂ければ幸いです。

最終的にお願いする調査票の部数は貴院の上限を超えない範囲内で調整致します。

2、貴院の調査の集計結果を

- 1) 希望する                  2) 希望しない                  (どちらかを○で囲んで下さい)

3、貴院が指定を受けている機能で、あてはまるのも全てに○をつけて下さい。

- 1) 総合周産期母子医療センター                  2) 地域周産期母子医療センター  
3) 医師の臨床研修病院                  4) B F H認定病院・診療所  
5) NICU

4、病院・産科棟の概要について、あてはまるのも全てに○をつけて下さい。

- 1) 産科単科病棟  
2) 混合病棟（婦人科との混合）  
3) 混合病棟（婦人科以外との混合）

貴院名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

電話・FAX \_\_\_\_\_

調査票の送付、配布の際に窓口となって頂ける方をお教え下さい。

御氏名・職名 \_\_\_\_\_

電話・FAX \_\_\_\_\_

平成23年 7月吉日

## お産後のお母様に調査へのご協力のお願い

ご出産おめでとうございます。

出産後1ヶ月経ちましたが、育児等に夢中で過ごされ、お疲れさまでした。

この度、お産後のお母様方から、妊娠・出産・育児に関して保健医療サービスや医療従事者への思いを明らかにし、お母様方が望む満足な出産や育児ができるようなお手伝いに役立てる事を目的として、厚生労働省の研究費を受けて、これから妊娠出産ケアに関する調査を行っております。

お忙しいことと存じますが是非とも調査にご協力を願い致します。なお、この調査にご協力頂かなくてもお母様に何ら不利益はございません。途中いつでも自由に参加を取り止めることができます。その場合も、お母様に何ら不利益はございません。

お手間をおかけしいたしますが、ご自宅等で育児の合間にご記入頂き、同封の封筒に入れて、封をして、1週間以内にご返送下さいますようお願い致します。

なお、この調査票には整理番号が付いていますが、全て無記名で統計処理し、ご協力頂く方々の個人名、個人情報は特定されませんし、一切外部に公表されることはありません。また、施設内の資料、研究報告書および学会発表に使用する他は、回答内容が目的以外に使用されないことを約束致します。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

ありがとうございました。

アンケートに関するご質問・ご意見がありましたら下記までお寄せ下さい。

送付先および連絡先 厚生労働科学研究 分担研究者 島田三恵子宛  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-7 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻  
TEL/Fax 06-6879-2532、 E-mail: [shimadam@sahs.med.osaka-u.ac.jp](mailto:shimadam@sahs.med.osaka-u.ac.jp)

妊娠してから出産、産後の間、あなたご自身が受けた保健医療ケアや医療従事者と接した中で、あなたの感じたことや記憶していることについて、以下の質問にお答え下さい。  
必要な時には、母子健康手帳を参考になさって下さい。

回答は、当てはまる番号に○を付け、□□に数字を、( )に文字をお書き下さい。  
特にお断りしていない限り、当てはまるもの1つに○を付けて下さい。

## I あなたご自身のことについておたずねします。

1. 現在、あなたは何歳ですか。  歳
2. 今回あなたが出産した場所は ( ) 都・道・府・県
3. あなたの身長は何センチメートルですか  cm
4. あなたの妊娠直前の体重は  .  Kg、出産直前の体重は  .  Kg

5. あなたはお仕事をもっていますか。

仕事をもっている（自営業を含む）。

- 1) 産後休暇6週間に待たずに、働く予定（または既に働いている）。
- 2) 産後休暇中であるが、産後職場復帰する予定。
- 3) 育児休業をとつてから、職場復帰する予定。

仕事をもっていない。

- 4) 妊娠・出産を契機に退職し、しばらく就職するつもりはない。
- 5) 就職を希望しているが、失業中である。
- 6) 妊娠前から専業主婦である。
- 7) その他

6. 今回の入院は、お産当日を入れて何日間でしたか。  日間

7. 退院後、どこで過ごしましたか。

- 1) 自宅
- 2) 自分の実家
- 3) 夫の実家
- 4) その他 ( )

## II 以下の欄は母子健康手帳を参考にご記入下さい。

8. 今回のお産は、何回目のお産ですか。

- 1) 初めて、 2)  回目

9. 妊娠何週で産まれましたか。   週

10. 赤ちゃんは何グラムでしたか。   g,

双子以上の場合

g,   g,   g,

1 1. 今回の妊娠中の健康状態は次のどれですか。

当てはまる回答にいくつでも○を付けて下さい (複数回答可)

- 1) 健康、あるいは特に異常はなかった。
- 2) 妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）があった。
- 3) 切迫早産で入院した。
- 4) お産の前まで、胎児が小さいと言われた。
- 5) お産の前まで、胎盤の位置がおかしい、又は普通の位置ではないと言われた。
- 6) 羊水が少ない、又は多過ぎると言われた。
- 7) 今回の妊娠は不妊治療後の妊娠である。

⇒○を付けた方へ、それは次のどの方法ですか。

1, 体外受精・顕微授精      2, 人工授精・排卵誘発

- 8) 子宮の手術（帝王切開、子宮筋腫の手術など）を受けたことがある。
- 9) 妊娠する前から内科の病気があり、妊娠中もその病気が続いていた。

⇒ 宜しければその病名は何ですか ( )

- 10) その他、特に医師に言わっていたこと ( )

1 2. 今回のお産の経過についてお答え下さい。 (複数回答可)

- 1) 特に異常はなかった。
- 2) 微弱陣痛
- 3) 胎児機能不全（赤ちゃんの具合が悪くなった）
- 4) 出血多量
- 5) 逆子（骨盤位）
- 6) その他の診断名 ( )
- 7) 分娩所要時間 

--	--	--

 時間 

--	--	--

 分

1 3. 今回のお産に関し、受けた手術・処置についてお答え下さい。 (複数回答可)

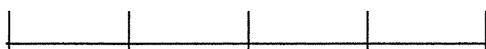
- 1) 自然分娩（正常分娩）
- 2) 吸引分娩
- 3) 鉗子分娩
- 4) 予定の帝王切開
- 5) 緊急の帝王切開
- 6) 無痛分娩（硬膜外麻酔など）
- 7) 陣痛誘発（陣痛のない状態から、薬を使用して陣痛を起こした）
- 8) 陣痛促進（陣痛はあったが、更に薬で陣痛を強くした）
- 9) その他、行われた処置 ( )

### III 今回の妊娠中のことについておたずねします。

満足      やや満足      中間      やや不満足      不満足

1)            2)            3)            4)            5)

1 4. 妊娠中の医療サービスは満足でしたか。



1 5. 今回のお産の妊娠中の健診を、主に受けた所はどこですか。

- 1) 大学病院
- 2) 病院（総合病院、産婦人科の病院、入院ベッド20床以上）
- 3) 医院（産婦人科の医院・クリニック、入院ベッド19床以下）
- 4) 助産院
- 5) その他（場所： ）

1 6. 妊婦健診を受けた施設とお産をした施設は同じですか。

- 1) はい      2)いいえ ⇒ 「いいえ」とお答えの方へ、それは何故か伺います。
  - (1)里帰り出産のため
  - (2)経済的理由のため
  - (3)医学的な理由で他院を紹介され、他院の外来で受診した
  - (4)医学的な理由で他院を紹介され、他院へ入院した
  - (5)自分が受けたい医療サービスと違ったため
  - (6)その他（ ）

1 7. 初めての妊婦健診の時の医師または助産師などの医療者の応対について伺います。

- 1) 医療者は自分の名前を言いましたか。      1, はい      2, いいえ
- 2) 医療者はあなたの顔を見ながら話しましたか。      1, はい      2, いいえ
- 3) 何でも質問しやすい雰囲気でしたか。      1, はい      2, いいえ

1 8. 妊娠中、医療者（医師または助産師）は、妊娠、出産について以下の事をわかりやすく説明してくれましたか。

- 1) 妊娠中の自分の心身の状態について十分に理解できましたか。  
1, はい      2, いいえ      3, どちらともいえない
- 2) この医療機関での出産の方針      1, はい      2, いいえ      3, 説明なし
- 3) この医療機関での健診やお産の費用      1, はい      2, いいえ      3, 説明なし
- 4) あなたの悩みや疑問に誠意をもって答え、毎回の健診の後すっかり安心しましたか。  
1, はい      2, いいえ      3, どちらともいえない

1 9. 妊娠中『どんな』お産をしたいか、相談に乗ってくれた人は誰ですか。（複数回答可）

- 1) 産科医
- 2) 助産師
- 3) 看護師
- 4) 保健師
- 5) 看護師・助産師・保健師の区別はつかないが、看護・助産に携わる人
- 6) 夫・パートナー
- 7) 親（実父母・義父母）
- 8) 姉妹
- 9) 友人・知人
- 10) 誰もいなかった
- 11) どんなお産をしたいか、考えたことがなかった
- 12) その他（ ）

#### IV 今回のお産のことについておたずねします。

満足	やや満足	中間	やや不満足	不満足
1)	2)	3)	4)	5)
2 0. 分娩中の医療サービスは満足でしたか。  ----- ----- ----- -----				

2 1. 今回のお産をした場所は、次の5種類の医療施設のどこですか。

- 1) 大学病院
- 2) 病院（総合病院、産婦人科の病院、入院ベッド20床以上）
- 3) 医院（産婦人科の医院・クリニック、入院ベッド19床以下）
- 4) 助産院
- 5) その他（場所 )

2 2. 出産する場所をそこに決めた理由は次のどれですか。（複数回答可）

- 1) 近いから
- 2) 大きい病院だから
- 3) 小さい出産施設だから
- 4) 有名だから
- 5) 評判がいいから
- 6) お産のやり方（フリースタイル、水中出産、自由な姿勢で産めるなど）が気にいったから
- 7) 母児同室制だから
- 8) 母児異室制だから
- 9) 医療者の応対がよかつたから
- 10) 経済的だから
- 11) 前もここでお産して、良かったから
- 12) アメニティ（部屋・食事・設備）が充実しているから
- 13) オープンシステムまたはセミオープンシステムだから  
(妊娠健診は診療所や助産院で行い、お産の時は病院へ入院すること)
- 14) 産む施設が他に無かったから
- 15) 理由は特ない。
- 16) その他 ( )

以下28番まで答えられない箇所があればお答え頂かなくて結構です（例えば帝王切開の方）

2 3. 今回のお産で、陣痛室（赤ちゃんが生まれる少し前まで過ごした部屋）で、あなたのそばに最も長くいた医療者を一人あげるとすれば、誰ですか。

- 1) 助産師
- 2) 看護師
- 3) 看護師か助産師のどちらかわからないが、助産・看護に携わる人
- 4) 助産実習生（助産学生）
- 5) 産科医
- 6) 誰だかわからない。
- 7) その他 ( )
- 8) 誰も居なかった。

2 4. お産の時、その医療者にもっとそばにいて欲しかったですか。

- 1) はい
- 2) 痛みが強くなった時など必要な時だけ、いて欲しかった。
- 3) 充分そばにいてくれて、安心できた。
- 4) その人には、いて欲しくなかった。他の医療者にもっといて欲しかった。
- 5) 医療者ではなく、家族にそばにいて欲しかった。
- 6) 誰もそばにいて欲しくなかった。

2 5. 今回のお産の時、医療者以外の人で、陣痛室であなたのそばにいた人は誰でしたか。

- 1) 夫・パートナー
- 2) 親（実父母・義父母）
- 3) 姉妹（あなたの姉妹）
- 4) 友人・知人
- 5) 子ども（赤ちゃんの兄弟姉妹）
- 6) その他（誰ですか）
- 7) 誰もいなかった。
- 8) 医療者側の都合・方針で誰も入れなかつた。

(複数回答可)

2 6. お産で入院してからお産が終わるまでの間に、分娩監視装置（胎児の心音と陣痛を測る産科医療機器）を何回くらいつけましたか。

- 1) 分娩監視装置を1度もつけなかつた。機械で胎児心音だけ聞いた。
- 2) 入院した時に、1回だけつけた。
- 3) 入院した時1回、子宮口が全部開く前に1回、分娩室へ入室後1回の合計3回位つけた。
- 4) 入院した時1回、その後は時々または半日毎に1回程度、分娩室へ入室後はずつとつけた。
- 5) トイレは食事以外の時は、ほとんどつけたままだつた。
- 6) その他（入院してから、合計  回つけた。）

2 7. 分娩監視装置がなぜ必要なのか説明があり、納得できましたか。

- 1) 説明があつて納得した
- 2) 説明があつたが納得できなかつた
- 3) 説明なし

2 8. お産の時、医師または助産師などの医療者は、あなたに次の事を行いましたか。

- 1) あなたの意志や希望を尊重し、あなたがして  
欲しいと思った事をきいてくれた。      1, はい      2, いいえ
- 2) 淀脣      1, はい      2, いいえ
- 3) あおむけ以外の姿勢をすすめた。      1, はい      2, いいえ
- 4) 陰部の毛を少しそつたり切つたりした。      1, はい      2, いいえ
- 5) マッサージや暖かいパックを腰に当てるなど  
して痛みをやわらげてくれた。      1, はい      2, いいえ
- 6) あなたの気持ちを理解し、安心させてくれた。      1, はい      2, いいえ
- 7) お産の時、点滴をしていた。      1, はい      2, いいえ
- 8) 会陰切開（出口をはさみで切ること）      1, はい      2, いいえ
- 9) 息を止めて、長くいきむように指導された。  
1, いいえ      2, はい ⇒ 「はい」とお答えの方、それはいつからですか  
1, いきみたくなる前      2, いきみたくなつてから

10) お産の後すぐ、あなたが希望するような形で

赤ちゃんとの対面ができた。      1, はい      2, いいえ

- 2 9. お産の時、医師または助産師などの医療者は分娩の経過や状況を  
わかりやすく説明してくれましたか。
- 1) 説明があり理解できた
  - 2) 説明があったがよく理解できなかつた
  - 3) 説明なし
- 3 0. 赤ちゃんが生まれる時、医療者以外の人で、立会った人は誰でしたか。 (複数回答可)
- 1) 夫・パートナー
  - 2) 親(実父母・義母)
  - 3) 姉妹(あなたの姉妹)
  - 4) 友人・知人
  - 5) 子ども(赤ちゃんの兄弟姉妹)
  - 6) その他(誰ですか )
  - 7) 誰もいなかつた。 ⇒ 誰も立ち会えなかつた理由は何ですか。
    - (1) あなたが希望しなかつた。
    - (2) その人が希望しなかつた。
    - (3) その人が多忙だつた。
    - (4) 医療側の方針で、そばにいられなかつた。
    - (5) 理由はわからない。
    - (6) その他( )
- 3 1. あなたの赤ちゃんを、実際に取り上げた人は誰ですか。
- 1) 産科医
  - 2) 助産師(医師は立ち会わず)
  - 3) 産科医が立ち会つて、助産師がとりあげた。
  - 4) 助産師が立ち会つて、助産学生がとりあげた。
  - 5) その他(誰ですか )
  - 6) わからない
- 3 2. お産の時、あなたは以下のどのような状態でしたか。
- 1) お産の始めから終わりまで、あなたが  
自由に動いて姿勢を変えることができた。  
1, はい      2, いいえ
  - 2) 赤ちゃんが出る時、あなたはあおむけでしたか。  
1, はい      2, いいえ  
「いいえ」とお答えの方、どんな格好でしたか( )
  - 3) プライバシーは配慮されていましたか。  
1, はい      2, いいえ
- 3 3. お産の時、自分が十分尊重されたと感じましたか。
- 1) はい
  - 2) いいえ
- V 産後や育児のことについておたずねします。**
- |    |      |    |       |     |
|----|------|----|-------|-----|
| 満足 | やや満足 | 中間 | やや不満足 | 不満足 |
| 1) | 2)   | 3) | 4)    | 5)  |
- 3 4. 産後の医療サービスは満足でしたか。
- 
- 3 5. お産の後、赤ちゃんをすぐに抱くことができましたか。
- 1) 分娩後1時間以内に抱いた。
  - 2) 2時間以内
- (次の頁に続きがあります)

- 3) 分娩後、歩けるようになってから
- 4) お産の翌日から
- 5) その他（いつ頃）

3 6. お産の後、赤ちゃんにすぐにお乳を吸わせることができましたか。

- 1) 分娩後 1 時間以内にお乳を吸わせた。
- 2) 2 時間以内
- 3) 分娩後、歩けるようになってから
- 4) お産の翌日から
- 5) その他（いつ頃）

3 7. 入院中、赤ちゃんに、さ湯、糖水、ミルクが与えられていきましたか。

- 1) 母乳だけで、他は何も与えられなかった。
- 2) さ湯が与えられていた。
- 3) 糖水が与えられていた。
- 4) ミルクが与えられていた。
- 5) わからない。

3 8. 入院中、いつから赤ちゃんと同じ部屋で、一緒に過ごしましたか。

- 1) 分娩直後から離れず、ずっと一緒に過ごした。
- 2) 分娩後、歩けるようになってから、ずっと一緒に過ごした。
- 3) 産後（　　）日目から、退院までずっと同じ部屋で過ごした。
- 4) 昼は一緒に過ごし、退院まで夜は新生児室に預けた。
- 5) 授乳の時以外は、退院まで別々の部屋で過ごした（母子異室）。
- 6) 赤ちゃんがNICUまたは他院に入院した。
- 7) その他（　　）

3 9. あなたは妊娠中、分娩、産後を同じ医師に診てもらいましたか。

- 1) はい
- 2) いいえ

4 0. あなたの妊娠中から分娩、産後のケアを同じ助産師が行いましたか。

- 1) はい
- 2) いいえ

4 1. もう一度お産をするとしたら、ここでお産をしたいですか。

- 1) はい
- 2) いいえ
- 3) どちらともいえない

4 2. お産後のこの 1 ヶ月間、毎日のように育児や家事を手伝ってくれた人は主に誰ですか。

- 1) 夫・パートナー
- 2) 親（実父母・義父母）
- 3) 姉妹
- 4) 誰もいなかつた、自分でやった
- 5) その他（　　）

4 3. 生後 1 ヶ月の時点で、赤ちゃんの栄養は次のどれですか。

- 1) 母乳のみ
- 2) 主に母乳の方が多いが混合栄養
- 3) 母乳は吸わせているが、ミルクの方が多い混合栄養
- 4) ミルクのみ
- 5) どちらかわからない

4 4. 退院後の1ヶ月間、育児などのことで困ったことはありましたか。 (複数回答可)

#### お母さん自身のこと

- 1) 睡眠不足で身体が疲れていた。
- 2) 社会から取り残された感じがして、孤独感やあせりを感じた。
- 3) 育児にかかり切りで忙しく、投げ出したくなることがある。
- 4) 赤ちゃんの育て方に自信がなかった。
- 5) お乳のトラブル（しこり・痛みなど）
- 6) 会陰の痛み
- 7) 出血や悪露
- 8) 尿もれ
- 9) その他 ( )

#### 赤ちゃんのこと

- 10) 眠ってくれない。
- 11) 泣いてばかりいる（夜泣きも含む）。
- 12) 母乳が足りているのかどうか心配。
- 13) ミルクをどのくらい飲ませたら良いのかわからない。
- 14) おう吐
- 15) 便のこと（便秘・下痢）
- 16) 皮膚のこと（湿疹、おへそのこと、黄疸）
- 17) 体重のこと
- 18) 実際の育児のしかたがこれでよいのかどうか確認したい。
- 19) その他 ( )

#### 育児環境について

- 20) 夫や家族の理解や協力が得られなかつた。
- 21) 相談できる場所、専門の人がなかつた。
- 22) 仕事との両立が難しい。
- 23) 保育園に預けたいが入園できるかどうかわからない。
- 24) その他 ( )

4 5. 子育てをする時、以下のどのようなサービスがあれば、楽しく育児ができますか。

あなたにとって、次の 1)~26)までのうち、最も重要なものに 5つまで〇をつけて下さい。 (5つ複数回答可)

#### 産後の情報提供

- 1) 産後、退院してから母子共に入院できる助産院リスト
- 2) 電話相談や育児相談の電話番号リスト
- 3) 夜もみてくれる小児科医のリスト
- 4) 母子健康手帳に、電話相談の番号、助産院、小児科医の情報も載せる。

#### 育児相談

- 5) 24時間電話できる育児相談
- 6) お産をした病院・医院・助産院での育児相談
- 7) 産後、必要な時に何回でも相談に応じてもらえる家庭訪問
- 8) じっくり相談にのってもらえる乳児健診
- 9) 保育所、幼稚園、児童館での育児相談

### **育児サポート**

- 10) 産後の赤ちゃんや母親の世話をする産褥ヘルパー
- 11) 家事を手伝ってくれるヘルパーを派遣する制度
- 12) 必要に応じて乳房マッサージもやってくれる家庭訪問

### **保育所**

- 13) 働いていなくても利用できる赤ちゃんの一時預かり保育
- 14) 乳児保育、延長保育、病児保育などの保育サービス
- 15) 駅の近くの保育所
- 16) 職場内の保育所

### **育児休業、労働時間など**

- 17) 育児休業を気がねなくとれる代わりの人の配置
- 18) 育児休業中のある程度の給料の保証
- 19) 育児休業後、もとの職場や希望する部署への配置
- 20) 育児休業後の研修や職場情報の提供
- 21) 夫婦でともに育児できるような父親の育児休業
- 22) 育児中の親にあわせた働き方（短時間勤務、在宅勤務など）
- 23) 職場に近い社宅や公営住宅への子育て世代の優先的入居制度

### **行政サービス**

- 24) こども手当、保育料の軽減などの経済的支援
- 25) 親の就労時間を考えた乳幼児健診の時間・方法
- 26) 公費負担の予防接種を受ける場所・時間を柔軟にすること

4 6. 退院後の1ヶ月間、育児に困った時、相談にのってもらった人は誰ですか。 (複数回答可)

- 1) 医師
- 2) 助産師
- 3) 看護師
- 4) 保健師
- 5) 看護師・助産師・保健師の区別はつかないが、看護・助産に携わる人
- 6) 夫・パートナー
- 7) 親（実父母・義父母）
- 8) 姉妹
- 9) 友人・知人
- 10) 相談したくても誰もいなかった
- 11) 特に困ったことがなかった。
- 12) その他（ ）

4 7. 退院後の1ヶ月間、医療者（医師、助産師、看護師、保健師）に相談して、あなたの悩みや育児の心配事は解決しましたか。

- 1) はい
- 2) いいえ
- 3) 返って心配になった
- 4) わからない
- 5) 相談しなかった

4 8. その結果（相談した結果）について、満足しましたか。

- 1) はい
- 2) いいえ
- 3) どちらともいえない

4 9. 今回の妊娠からお産までに受けた医療サービスは、全体的にみて満足できましたか。

- 1) 満足できた      2) 満足できなかった      3) どちらともいえない

## VII これから育児のことについておたずねします

5 0. 産後2ヶ月、産後3ヶ月の間、どのようなサービスがあれば楽しく育児ができますか。

次の 1)~16)までのうち、あなたにとって重要なものに ○をつけて下さい。 (複数回答可)

### 情報提供

- 1) 夜もみてくれる小児科医のリスト
- 2) ベビーシッターを紹介してくれる所
- 3) 地域の児童委員、民生委員
- 4) 出産した病院からの育児などの情報提供や働きかけ  
(例えば、赤ちゃんとの生活や、上の子どもの対応に関する助言など)

### 育児相談

- 5) 24時間電話できる育児相談
- 6) 母乳育児の相談と乳房手当を兼ねた母乳外来
- 7) 自由に参加できる病院・医院・助産院での育児相談

### 育児サポート

- 8) お産をした病院・医院・助産院からの電話訪問
- 9) 産後1ヶ月後も、必要な時に何回でも相談に応じてもらえる家庭訪問
- 10) 自由に参加できる病院・医院・助産院での育児サークル
- 11) 父親どうしの交流ができる場
- 12) インターネットによる育児相談

### 保育所

- 13) 働いていなくても利用できる赤ちゃんの一時預かり保育
- 14) 産休または育児休暇明けの母親の乳児優先の入園制度

### 育児休業、労働時間など

- 15) 夫婦で育児できるような父親の育児休業
- 16) 夫が育児参加できるような父親の働き方 (短時間勤務、在宅勤務など)

## VIII 産後の気分についておたずねします。

5 1. 過去30日間にどのくらいの頻度で次のことがありましたか。あてはまる欄の数字に○をつけて下さい。

	全くない	少しだけ	時々	たいてい	いつも
1. 神経過敏に感じましたか	0	1	2	3	4
2. 絶望的だと感じましたか	0	1	2	3	4
3. そわそわしたり、落ち着かなく 感じましたか	0	1	2	3	4
4. 気分が沈み込んで、何が起こっても 気が晴れないように感じましたか	0	1	2	3	4
5. 何をするにも骨折りだと感じましたか	0	1	2	3	4
6. 自分は価値のない人間だと感じましたか	0	1	2	3	4

ご協力ありがとうございました。

